



石井病院

じんけいクリニック

Now Vol.155

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2021.2

## 花粉症 と 新型コロナウイルス感染症について

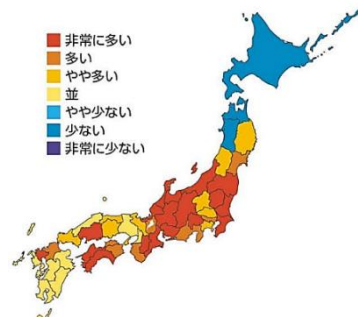
新型コロナウイルス感染が拡大する中、今年も花粉症のシーズンが到来しました。日本気象協会などの発表によると、2021年の兵庫県では花粉の飛び始めは2月15日頃から、飛散量は昨年並み（図参照）と予想されています。

しかし、花粉症の症状により鼻をかむ、くしゃみや咳がでる、痒くて目をこするなどの口元、鼻、目などを頻繁に触る動作は、新型コロナウイルス感染拡大のリスクが高まるため、今年はいつも以上に注意が必要です。

また、花粉症であってもコロナ対策で密閉を避けるために自宅やオフィスで頻繁に換気を行わなければならない、電車内など公共の場でくしゃみや咳がしにくいなど、例年にない生活でストレスを感じることもあるでしょう。

コロナ過の花粉シーズンにおいて、自分と周囲の方を守るためにどのような行動をすれば良いか、日常生活での注意点を紹介します。

2021年の花粉の飛散傾向(前シーズン比)



2020年比、日本気象協会  
※2020年12月9日の第2報より

### ● 花粉症の方へ 新型コロナウイルス感染予防のための注意点



花粉症の症状を抑えるため、花粉が飛ぶ前から薬を服用し、アイテムなどを活用して万全な花粉症対策を取りましょう。



家族だけの空間であればあまり神経質にならず、花粉対策をしながら、適度な換気でリラックスすることも大切です。



マスクは必須ですが、咳やくしゃみをする時は、できるだけ下を向いて飛沫が飛ばないようにしましょう。



目や鼻などを触る前後には消毒をしましょう。花粉対策用のメガネをかけていれば、うっかり触ることも減らせます。



くしゃみや鼻水でマスクが汚れやすくなるため、外出時は予備のマスクを多めに携帯し、汚れたものは袋に入れて捨て、感染予防をしましょう。



花粉症の定期診療は、オンライン診療を利用することも選択肢の一つです。



咳やくしゃみの他に発熱の症状があれば、他の病気にかかっている可能性があります。まずは、かかりつけ医または専用窓口にご相談してください。

	くしゃみ	鼻水	せき	発熱	涙目
花粉症	◎	◎	○	×	◎
コロナ	△	△	◎	◎	×



当院では、スマートフォンを使った **オンライン診療** 及び、予約制の **発熱外来** を設置しています。まずは、お電話（078-918-1655）にてご相談ください。

## じんけいクリニック ～ 透析患者様における感染防止対策へのご協力をお願い～

現在、新型コロナウイルスの感染が第3波となり皆様に迫っております。「**透析患者における累積の新型コロナウイルス感染者の登録数**」として、現在透析医会、透析医学会、日本腎臓学会の三学会合同での新型コロナ感染対策合同学会からの報告が上がっております。1/21時点で、全国の透析患者全感染者数は894名、**12月初めからの患者数比較では、2倍以上と爆発的な感染拡大**状況にあります。感染者の症状として、37.5度以上の発熱、咳嗽（せき）等の症状を有する方が多いようです。

透析患者様に注意喚起の意味もあり、透析患者様における感染防止対策を徹底して頂き、感染拡大を防止することが、現在の透析医療の医療崩壊を防ぐ事になると考え記載させていただきます。



仁恵会本部課長補佐兼  
じんけいクリニック  
事務長代行  
はら しんいちろう  
原 真一郎

### ● 日常及び透析治療に関する注意事項として

- ・ 毎日の体温測定（朝と夜）と健康状態の把握に努めてもらい、外出時や透析室では必ずマスクを着用する。
- ・ 37.5℃以上の発熱や感冒症状（せき、咽頭痛、鼻汁、下痢、頭痛、嘔気・嘔吐、味覚障害）等、新型コロナウイルスが疑われる症状のある場合、**来院前に透析施設に必ず電話連絡**する。
- ・ 患者待合室・患者更衣室での近距離・長時間の滞在・会話は控える。
- ・ デイサービス、デイケア等介護事業の利用を可能な範囲で控える。  
※ 感染を持ち込むまたは持ち出す可能性がある。
- ・ 会話は、距離を置きマスク着用の上行う。  
※ 洗えるナイロンマスク・ウレタンマスクなどは飛沫防止効果が、サージカルマスク、布マスクより劣ることがわかっています。



### ● ご家庭内での注意事項として

- ・ 不要な外出は避ける。
- ・ 外出後は、うがい、手洗いを徹底する。
- ・ ご家族にもマスクの着用、うがい、手洗いを徹底してもらおう。
- ・ 3密（密閉、密集、密接）を避けて行動する。  
※ ご家族にも協力を願う。

以上の点を注意していただき、**安心安全な透析治療を受けて頂けることをクリニックスタッフ一同全力で対応しサポート**していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



参考資料：透析患者における累積の新型コロナウイルス感染者の登録数（2021年1月21日16時時点）  
：新型コロナウイルス感染症透析患者の透析医療の確保についての提言：新型コロナウイルス感染症に対する透析施設での対応について（第4報改訂・第5報）  
：新規感染者数急増に伴う透析施設での感染対策徹底について（お願い）：新型コロナウイルスに関する情報《マスク編》データから見るマスクの効果

### ■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725  
平日 9:00～12:00 14:00～17:00  
土曜 9:00～12:00  
担当 酒見 古門 上野

### 編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会  
〒673-0881 明石市天文町1-5-11  
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657  
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>